



ARCS II SYSTEM

CONSTANT CURVATURE WST® LINE SOURCE

ARCS II (Arrayable Radical Coherent System, generation II)は、一定の湾曲を持つラインソースアレーです。Wavefront Sculpture Technology®を活用したデザインで、その利点を最大限に利用しています。中規模～大規模の空間での使用を意図しており、一貫性を持ちハイパワーで、十分な帯域幅、そして、フレキシブルで予測可能なカバレッジを備えています。それだけでなく、明瞭度、正確性、そしてインパクトを備えており、オーディエンスにこれまでにない驚きを与えます。

メインシステムは下記のアイテムから構成されます：

- ARCS II フルレンジ・アクティブ・2ウェイ・エンクロージャー、50Hz～20kHz
- SB28低域拡張用エンクロージャー、25Hz～
- LA-RAKjpツアーリングラック(LA8jpアンプリファイド・コントローラーを収納)

ARCS II エンクロージャーはこれまでのARCS Iに比べ、多くの改良がなされており、主な点として、K1のトランスデューサーの採用、重量の軽量化が挙げられます。さらに、新しいフロントグリルを採用し、耐久性と外観が向上しました。LA8jp内の1種類のファクトリープリセットでドライブ可能で、どのようなアプリケーションに効率的に対応します。

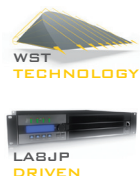
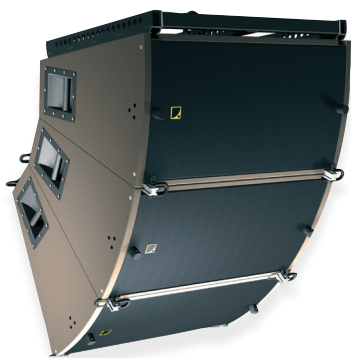
ARCS II のラインソースは横でも縦でも設置することができ、指向角度はアレー内のエンクロージャーの台数に比例します($N \times 22.5^\circ$)。また、横でも縦でも、ARCS II のラインソースは 60° ($20^\circ/40^\circ$)の非対称の指向角度を生み出します。アレー内のARCS II エンクロージャーの上下左右の向きは非対称のパターンを形成し、縦にしたARCS II のラインソースの指向角度を上向きにも下向きにもすることができます。

ARCS II は、中距離のアプリケーションにおいて、高いSPL、インパクトのある低域、そして優れたステレオ・イメージングをFOHシステムで素早く設置することができます。劇場での分散システム、センタークラスター、サイドフィルのモニタリング、フライングまたはスタッキングのシステム、または、スタジアムやアリーナのオフステージ・フィルまたはディレイ・システムに対し、正確かつ柔軟に対応することができます。

コントローラーのプリセットライブラリは、より優れた、正確なドライブシステムをARCS II にもたらしめます。システム構成の選択幅が広いので、サウンドデザイナーやシステムエンジニアは存分に、高度な創造性を発揮することができます。その他の特徴として、2ウェイトランスデューサーの優れた保護回路L-DRIVEサーキット(リアルタイムPEAKとRMSリミッティング)、そしてシステムの音色バランスを簡単に調整し、サイズの異なる様々なアレーとシステムの特徴を一致させ、同等となるカーブを得ることのできる独自のアレーモーフィングEQインターフェースがあります。

低域の拡張を必要としない軽音楽やMCソースの場合、1台のLA8jpで、フルレンジモードのARCS II を最高6台(ミュージックソースでは、ARCS II 最大4台を推奨)までドライブできます。またはLA8jp 1台でARCS II 3台(ミュージックソースでは、ARCS II 最大2台を推奨)とSB28 2台をドライブすることができ、帯域を25Hzまで拡張することができます。

インストールの前に、ARCS II は音響的な面と、機械的な面をL-ACOUSTICS®のSOUNDVISION 3Dシミュレーションソフトウェアを用いてモデリングすることができます。さらに、EthernetベースのL-NETプロトコルにより、LA8jpを最高で253台まで接続したネットワークをデザインすることができ、オペレーションが容易となります。そして、LA NETWORK MANAGERを用いれば、使い易く、直観的なグラフィックインターフェイスからアンプリファイド・コントローラーをリモートコントロールしたり、モニターしたりすることができます。



ARCS II システム・コンポーネント

ARCS II¹

フルレンジ・アクティブ 2-way WST® エンクロージャー (カップリングバー 2個付属)
再生周波数 = 50 Hz - 20 kHz.



SB28¹

サブウーファー・エンクロージャー
低域の限度 = 25 Hz.



LA8jp/LA-RAK/jp LA-NETWORK MANAGER¹

DSPライブラリが入ったアンプリファイド・コントローラー、ネットワーク化が可能
ツアーリングラック
リモートコントロール・ソフトウェア



ARCPLA/ARCS IICOV

移動用 ドリーボード
保護カバー



BUMP3

水平アレー フライイング用 リギングストラクチャー



LIFTBAR

BUMP3を2つ用いて水平アレーをフライイングする場合に使用するリギングバー



ARCBUMP

垂直アレー フライイング用 リギングストラクチャー (カップリングバー 2個 付属)



SOUNDVISION

L-ACOUSTICS® 製品専用、3Dシミュレーションソフトウェア



詳しくは、製品スペックシートをご覧ください。

ARCS II システム・コンフィグレーション

ARCS IIには“フルレンジ”と“低域エクステンション”の2つのオペレーションモードがあります。

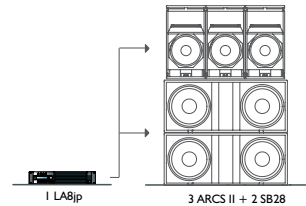
フルレンジ

フルレンジモード: スタンドアローンの ARCS II で構成されるラインソース、1chか2chの入力からLA8jp 1台でARCS IIを最大6台までドライブ可能。(ミュージックソースでは、最大4台を推奨)
プリセット名: [ARCS II]

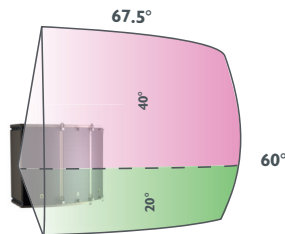


低域拡張

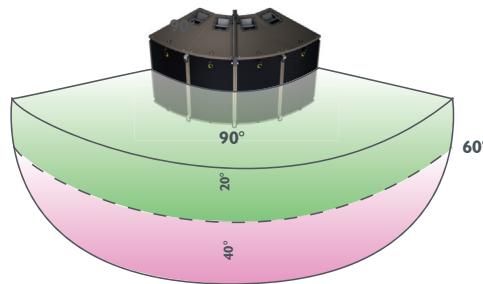
低域拡張モード: SB28 1台に対し ARCS II 2台の割合かSB28 2台に対し ARCS II 3台の割合で組み合わせた際のモード。Achlにシングル入力する事で、LA8jp 1台でARCS II 3台とSB28 2台をドライブ可能 (ミュージックソースでは、ARCS II 2台を推奨)
プリセット名: [[ARCS II] + [SB28_60] か [SB28_60_C]



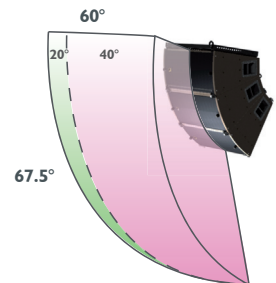
指向特性



水平アレー - 上向き
3 x ARCS II 67.5° x 60°



水平アレー - 下向き
4 x ARCS II 90° x 60°



垂直アレー
3 x ARCS II 60° x 67.5°

バステックオーディオ株式会社

WWW.L-ACOUSTICS.COM